

努力事項解説 その10 ② (小学校特別活動)

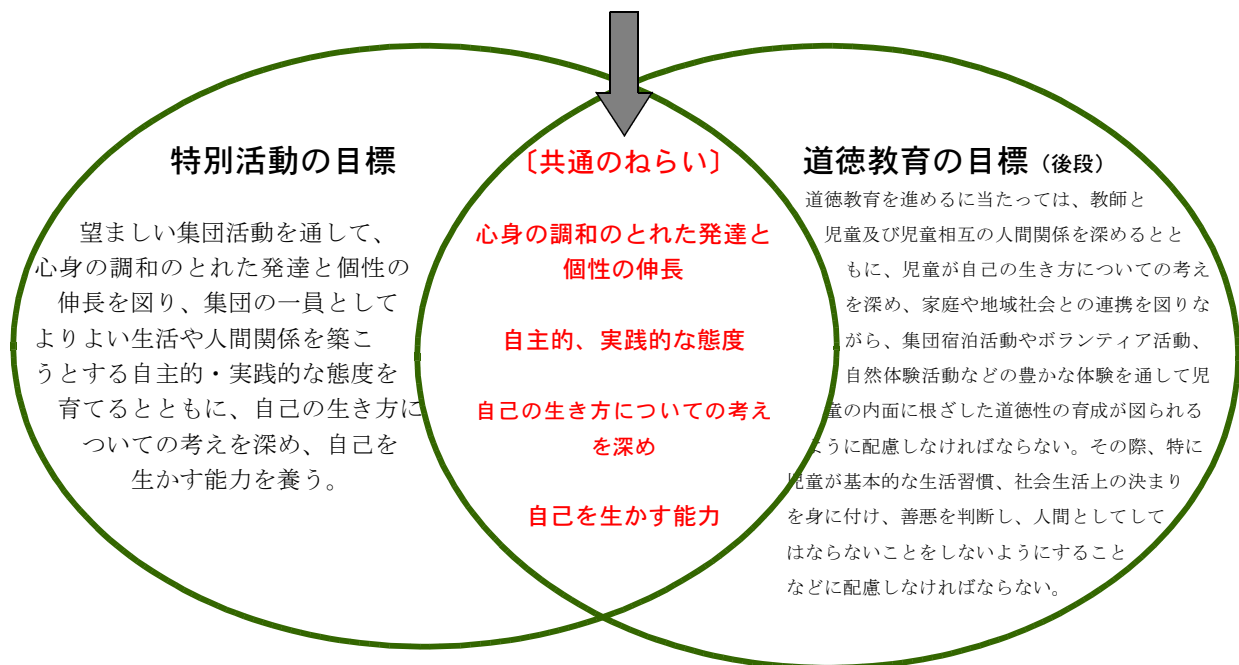
指導内容を精選・重点化し体験的な活動の充実を図るとともに、特別活動の特質を生かし、道徳的実践の指導の充実を図りましょう。

の

『特別活動の特質を生かし、道徳的実践の指導の充実を図りましょう。』を考える。

特別活動の特質を生かし、道徳的実践の指導の充実を図るとは

特別活動の目標には道徳教育がねらいとする内容と
共通している面が多く含まれ、道徳教育との結び付きは極めて深い



とりわけ

特別活動における学級や学校生活における望ましい集団活動や体験的な活動は

日常生活における道徳的実践の指導をする重要な機会と場

として

特別活動の道徳教育に果たす役割は大きい

※ 道徳的実践力ではなく、『道徳的実践の指導の機会と場』ということが重要

具体的には

(特別活動で育む態度)

- ・ 自分勝手な行動を取らずに節度ある生活をしようとする態度
- ・ 自己の役割や責任を果たして生活しようとする態度
- ・ よりよい人間関係を築こうとする態度
- ・ みんなのために進んで働こうとする態度
- ・ 自分たちで約束をつくって守ろうとする態度
- ・ 目標をもって諸問題を解決しようとする態度
- ・ 自己のよさや可能性に自信をもち集団活動を行おうとする態度

集団活動を通して身に付けたい道徳性ととらえることができる

1 特別活動のそれぞれの内容と道徳教育との関連

(1) 学級活動全体と道徳との関連

学級や学校生活における葛藤や児童の悩みへの対応

道徳性に関する問題

	学級活動の内容	特に関連の深い道徳の内容項目
低学年	仲良く助け合い学級を楽しくする	2 主として他の人とのかかわりに関すること。 (3) 友達と仲よくし、助け合う。 4 主として集団や社会とのかかわりに関すること。 (4) 先生を敬愛し、学校の人々に親しんで、 <u>学級や学校の生活を楽しくする。</u>
中学年	協力し合って楽しい学級生活をつくる	2 主として他の人とのかかわりに関すること。 (3) 友達と互いに理解し、信頼し、助け合う。 4 主として集団や社会とのかかわりに関すること。 (4) 先生や学校の人々を敬愛し、 <u>みんなで協力し合って楽しい学級をつくる。</u>
高学年	信頼し支え合って楽しく豊かな学級や学校の生活をつくる	2 主として他の人とのかかわりに関すること。 (3) <u>互いに信頼し、</u> 学び合って友情を深め、男女仲良く協力し助け合う。 (5) 日々の生活が人々の <u>支え合い</u> や助け合いで成り立っていることに感謝し、それにこたえる。 4 主として集団や社会とのかかわりに関すること。 (3) 身近な集団に進んで参加し、自分の役割を自覚し、協力して主体的に責任を果たす。

(2) 学級活動(1)「学級や学校の生活づくり」と道徳との関連

〔共通事項〕

- 学級や学校における生活上の諸問題の解決
- 学級内の組織づくりや仕事の分担処理
- 学校における多様な集団の生活の向上

これらは、児童がよりよい生活を築くために、諸課題を見だし、これを自主的に取り上げ、協力して解決していく自発的、自治的な活動

〔道徳の立場から〕

望ましい人間関係の形成やよりよい生活づくりに参画する態度などにかかわる道徳性を身に付けることができる

(3) 学級活動(2)「日常の生活や学習への適応及び健康安全」と道徳との関連

〔共通事項〕

- 希望や目標を持って生きる態度の育成
- 基本的な生活習慣の形成や望ましい人間関係の形成
- 清掃などの当番活動等の役割と働くことの意義の理解
- 学校図書館の利用
- 心身ともに健康で安全な生活態度の形成
- 食育の観点を踏まえた学校給食と望ましい食習慣の形成

〔道徳の立場から〕

これらのことについて、自らの生活を振り返り、自己の目標を定め、努力して健全な生活態度を身に付けようとすることは、**道徳性の育成に密接なかわりをもっている。**

(4) 児童会活動と道徳との関連

〔学校生活の充実と向上を図る活動〕

- 児童会の計画や運営
- 異年齢集団による交流
- 学校行事への協力など

これらは、異年齢の児童が学校におけるよりよい生活を築くために、諸問題を見だし、これを自主的に取り上げ、協力して解決していく自発的、自治的な活動

〔道徳の立場から〕

異年齢による望ましい人間関係の形成やよりよい学校生活づくりに参画する態度などにかかわる**道徳性を身に付けることができる。**

(5) クラブ活動と道徳との関連

〔異なる学年や学級の児童により、共通の興味・関心を追求する活動〕

- クラブの計画や運営
- クラブを楽しむ活動
- クラブの成果を発表する活動

これらは、異年齢の交流を深め、協力して共通の興味・関心を追求する自発的、自治的な活動

〔道徳の立場から〕

異年齢による望ましい人間関係の形成や個性の伸長、よりよいクラブづくりに参画する態度などにかかわる**道徳性を身に付けることができる。**

(6) 学校行事と道徳との関連

〔学校生活に秩序と変化を与え、学校生活の充実と発展に資する体験的な活動〕

特に、

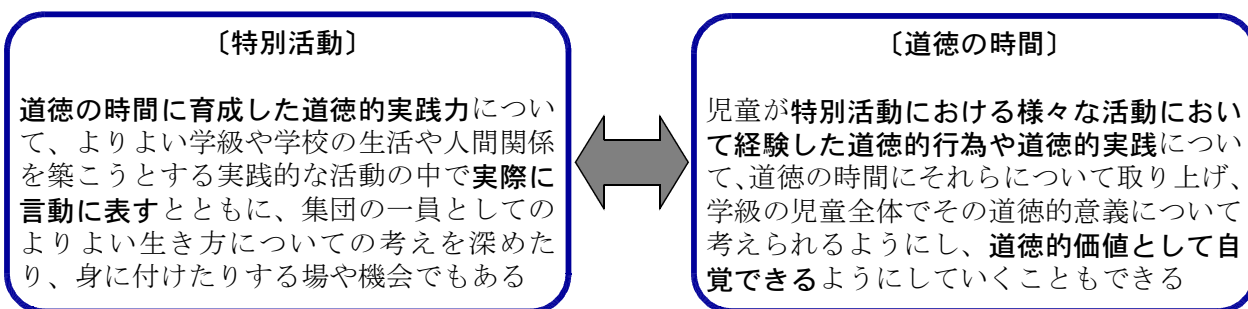
- ボランティア精神を養う活動
- 自然の中での集団宿泊体験
- 幼児、高齢者や障害のある人々などとの触れ合い
- 文化や芸術に親しむ体験

これらは、望ましい人間関係を形成し、集団への所属感や連帯感を深め、公共の精神を養い、協力してよりよい学校生活を築こうとする自主的、実践的な態度を育てる活動

〔道徳の立場から〕

望ましい人間関係、自律的態度、心身の健康、協力、責任、公德心、勤労、社会奉仕などにかかわる**道徳性を身に付けることができる。**

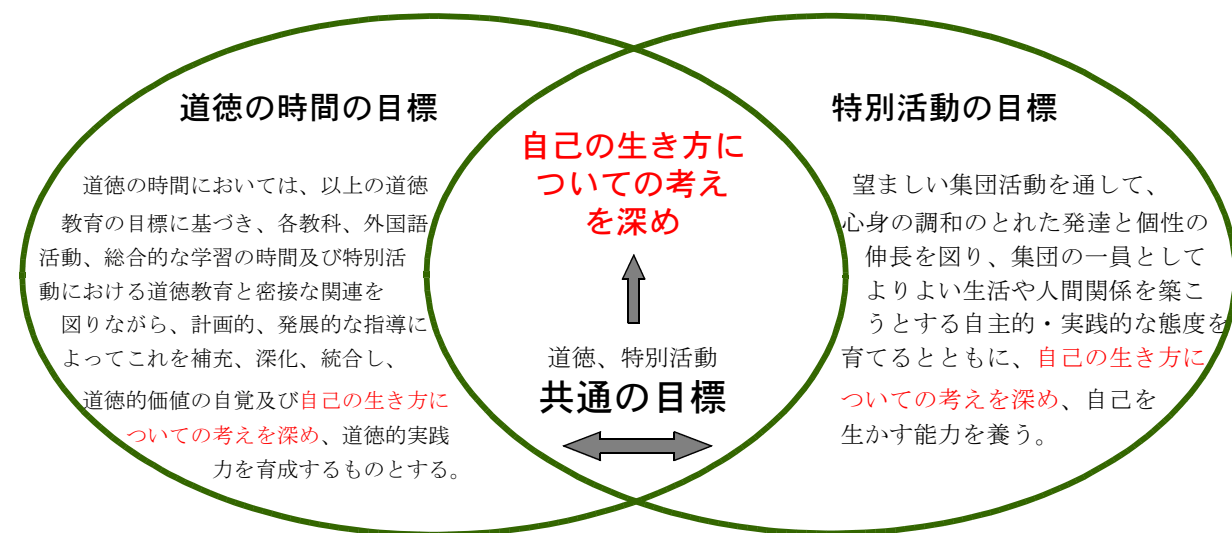
2 特別活動と道德の時間との関連



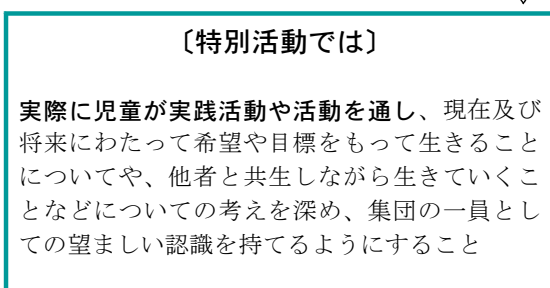
道德の時間での指導が特別活動における具体的な活動場面の中に生かされ
具体的な実践や体験などが行われ

↓

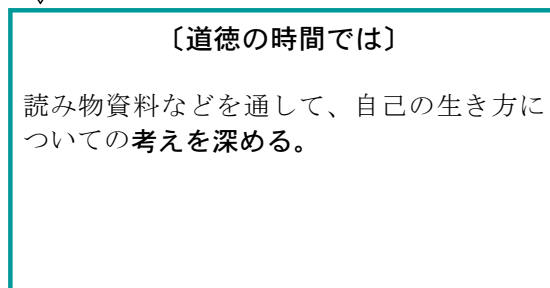
道德的実践力と道德的実践との有機的な関連を図る指導が効果的に行われる



自己の生き方についての考えを深める



区
別
し
て
指
導



逆に、安易な関連づけは双方の学習効果を低めてしまう

特別活動、道德の時間、それぞれの**指導方法などの違いを十分に理解した上で**道德の時間との関連を図る

◇特別活動は実践が重要（なすことによって学ぶ）◇

◇『道德の時間は深く考え道德的実践力を養う』◇



次回は、『活動の過程や結果における児童生徒の努力や意欲などを積極的に認めるとともに、児童生徒のよさを多面的・総合的に評価し、振り返り発表する場を設け深化を図りましょう。』について考えていきます。

11月22日（金）頃アップの予定です。